

# スクラム

東京清掃労働組合墨田支部機関紙  
2007年12月22日(土)  
第29号  
教育宣伝部発行/教宣部長 岡崎広

## 区小委員会交渉報告

# 平成 20 年度作業計画策定に当たっての 考え方及び作業計画(案)が提案された

12月21日、小委員会交渉が行われ、当局より「平成20年度作業計画策定にあたっての考え方(案)」並びに「平成20年度作業計画(案)」、更に「粗大ごみ収集・運搬等業務委託に関する基本的考え方について(案)」が提案されました。

平成20年度作業計画策定交渉については、統一交渉に関する協議・調整が円滑に進んでいないことから、わが組合が一步踏み込み、昨年と同様の交渉方法をとることとしました。それは、これまでの統一交渉に関する事項については、本部と各区が交渉を行い、細目については支部と区が協議を行うというものです。

23区清掃主管部長会は、都労委からの要望に応えることなく、協議・調整の場が円滑に機能していないことから、わが組合の求めに対し、給与改定(第8回)団体交渉の場において副区長会会長から「現在の特別清掃事業の最大の課題であるサーマルリサイクルを円滑に実施していくため、特別区の清掃事業の実態を踏まえ、早期に適切な解決が図れるよう、清掃主管部長会からこの間の状況を聴取した上で、副区長会会長として十分に努力してまいりたいと考えております。」との発言がされました。このことに基づき、円滑な協議が実施できるよう早急に何らかの対応を取ることが求められます。

このような状況のなか、12月20日に本部と墨田区による交渉が妥結したことから、翌日、支部に提案がされる運びとなりました。

## 粗大ごみ収集・運搬等業務については民間委託との考え方を示す

平成20年度作業計画は、サーマル本格実施時期を10月とすることから、4月から9月末までの前期計画と10月以降の後期計画を策定することとしています。

積載基準については、サーマル以外の地域では今年度と同様、サーマル地域については不燃をサーマル推進室で示された数値(今年度同様)を用い、可燃は暫定基準として小プレ1.4t(新大2.1、小特0.79)としています。ただし、収集した基礎データを基に、可能であれば後期計画の修正および21年度作業計画に反映させる、としていますので、後期計画は変更提案がされる可能性もあります。

また、計画人員は、車付人員について今年度同様、週休代替、予備人員の算出についても今年度同様のものです。指導業務の20年度重点項目の設定及び指導体制については、別途協議としています。

このように、作業計画については、基準値等を今年度同様のものを用いていますし、サーマル可燃については積載基準が若干緩和された提案となっていますが、最大の問題は、粗大収集です。「粗大ごみ収集運搬については、区民サービス向上の観点から20年度から民間委託とする。」との到底納得のいかない提案がされました。さらに当局は、「昨年提案を見送った」とし、あたかも「昨年委託を見逃したのだから今年は委託する」かの不当な態度をとってきました。

平成19年12月21日  
環境担当リサイクル清掃課

## 粗大ごみ収集・運搬等業務委託に関する基本的考え方について(案)

### 1 目的

粗大ごみの収集・運搬及び日曜持込受領業務等について、民間委託することにより収集運搬作業体制を見直し、効率的な体制を確立することで曜日・地域に関わらず申込受付順での収集とする。このことによって、申し込みから収集までの期間を短縮し、住民サービスの向上を図る。

### 2 委託内容

#### (1) 収集及び運搬業務

- ・収集作業は、通常の収集・運搬のほか、臨時的対応や日曜持込分等の搬出を含め、効率的な車両台数で実施するものとする。
- ・排出者の申込みから、原則、1週間以内で収集するものとする。ただし、減免対象及び運び出し収集はこの限りでない。

#### (2) 付帯業務

- ・収集及び運搬業務に係る、ルート作成や算定作業、問合せ対応などの事務的な業務を行うものとする。

#### (3) 日曜持込受領業務

- ・日曜日における持込受領業務を行うとともに、持ち込まれる粗大廃棄物等の整理を行うものとする。

### 3 事業開始時期

平成20年4月1日

### 4 留意事項

- (1) 現行の業務の中で、減免関係等のプライバシーに関係する業務、収集物のリサイクルに関する処理手続き等、直営で行うことが好ましい業務等もあるため、全面委託ではなく、清掃事務所と連携して処理する部分も残しながら、円滑な業務処理を確保する。
- (2) 業務遂行にあたっては、清掃事業等に関する法令を遵守させるとともに、個人情報の保護についても、区条例及び規則に則り遵守させる。

## **粗大ごみ収集運搬の委託は許さない、撤回に向け断固闘う！**

今回の委託提案の根拠は、申し込みから収集までの期間を短縮し、原則1週間以内で収集することにより、住民サービスの向上とするものです。しかし、そうであるならば、現在収集を行っている直営での運営をまず検討すべきであり、委託ありきの提案は断固許すことが出来ません。

(以下は、提案交渉時の組合側発言です。↓)

ただいま、「平成20年度ごみ収集作業計画策定にあたっての考え方(案)」及び「平成20年度作業計画(案)」が提案されましたが、我々にとっては到底納得のいくものではないことを、まずはじめに申し上げておきます。とりわけ、粗大ごみの収集・運搬については民間委託とする考えが示され、「昨年、提案を見送った」とされましたが、今年度作業計画妥結交渉時にも申し上げたとおり、作業計画策定交渉は単年度協議を行っています。したがって、当局が昨年度から委託の考え方を持っていたとしても、我々からすれば今はじめて示されたものであり、昨年から引き続いて協議している事項とは全く認識していません。

また、申込から収集までの期間を短縮し、区民サービスを向上させるとの趣旨は解りますが、そのことを何故民間委託で行わなければならないのか理解に苦しみます。現在、直営で行っている粗大収集が常に円滑に運行できているのは、我々が可燃・不燃収集などを行いながら、幹線道路から狭小路地までを把握した知識があるからこそです。毎日の収集ルートを作成についても、その知識がなければ極めて困難であり、一朝一夕で習得できるものではありません。正に直営であるからこそ、安定した住民サービスを提供できているのです。したがって、申込から収集までの期間の短縮だけが住民サービスの向上となることは考えられず、現在の直営収集に付加する形で期間短縮を検討することが、本来の考え方であるはずで

す。また、粗大収集は、時には住民のお宅に入って引き出しを行なうこともあります。それは、守秘義務を持った我々職員であるからこそ、住民は安心して任せてくださるものと認識しています。こうしたことや、個人情報保護法の観点からも、粗大収集こそ直営で行わなければ

ならないはずで

す。よって、冒頭申し上げたとおり、我々としては到底納得のいく提案ではありませんが、現段階で不明な点もありますので、持ち帰り精査、検討し、早急に解明要求等を行わせていただきます。予算編成の日程等の関係から、協議期間が無限にあるわけではありませんが、そのことを理由にすることなく、我々の主張を真摯に受け止め、誠意を持って協議に応じていただきたいと思

います。最後に一言申し上げます。本来、作業計画交渉の場にはそぐわない事項ではありますが、07賃金確定交渉に関わり申し上げさせていただきます。今回、我々技能・業務系職員の勤務条件については、平均9%、最大で10.8%の給与削減や、退職手当の支給率の改正をはじめ、極めて大きな見直しがされました。しかも、このことは我々の厳しい職場実態を何ら省みることなく、「国・他団体の均衡」や「総務省からの指摘」のみを根拠としたものであり、既に妥結に至った今日においても納得のいくものではありません。わが支部においても、これからの墨田区清掃事業を担っていく30代～40代の極めて多くの職員が昇給停止となり、生活設計が成り立たない状況となってしまいました。

一方、清掃事業関係では、都区制度改革による区移管以降、資源回収や皮革専用班など多くの事業が民間委託となってきました。労使協議のうえ妥結したことで、結果については納得し、日々の職務に専念しているところではありますが、この間、「区の方針に基づく退職不補充」、「これまで住民とともに作り上げてきた直営収集の委託」、「都労委要望に従わず、協議調整の場における不誠実な対応」、など、我々が区の職員として100%誇りを持って清掃事業に従事できる環境となっているとは言い難い状況が続いています。

我々は殆どの職員が、都からの身分切替により墨田区の職員となりました。区の職員となったからには、過去の経緯にとらわれず、区民サービスの向上のために全力で職務にまい進しているのです。こうしたなかで、給与が全く上がらない一方で、毎年のごとく仕事が委託されていくのでは、職務に対するモチベーションが維持できません。若い職員が希望を持って職務に従事できるよう、今申し上げたことも是非考慮していただき、誠意を持って積極的に協議をしていただきたいと思

います。区予算編成の日程等から、協議期間は事実上1ヶ月程度しかありません。しかも、年末年始期間を挟むなかで、委託撤回にむけ全力で闘いを進めます。

### **当面の交渉予定**

**12月27日(木) 粗大委託提案に対する解明要求交渉(小委員会交渉)**

**環境担当部長に対し、解明要求を行います！！**